

さわやかCPAP便



医療法人
大竹内科呼吸器科医院
H28年5月発行

第58号

気温がポカポカし暖かい季節がやってきました。どうも暖かいと眠気が増して、ウトウトしてしまうことが多くなりますよね。睡眠時無呼吸症候群の方はCPAP治療を怠ってしまうと、眠気からくる重大な事故を引き起こすことが多くなります。今回はそんな眠気から来る事故について紹介していきます。

睡眠時無呼吸症候群(SAS)と交通事故

まずは山形で実際に起こったSASが関与した事例を紹介していきます。

事故状況

高速バスの運転士が眠気により走行が不安定になり、それに気づいた乗客がバスを停車させ事故を防いだ。

判定

医療機関で検査を受けたところ軽度のSASと診断。

これは2008年に起きた、もう少しで大事故になっていたであろうという事例です。

この運転士に以前から眠気等の自覚症状があったかは分かりませんが、自覚症状がある場合は早めにSASの検査を受けるべきだったと思います。

事故は起こってからでは手遅れなのです。

では次に2014年に起こったSASが関与したと思われる事例です。



事故状況

北陸自動車道小矢部川サービスエリアでバスが大型トラックに衝突し、運転者を含む2人が死亡、24人が病院へ搬送。

判定

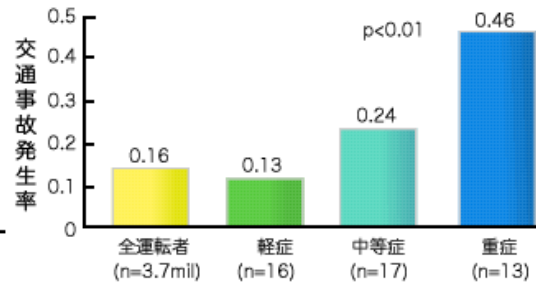
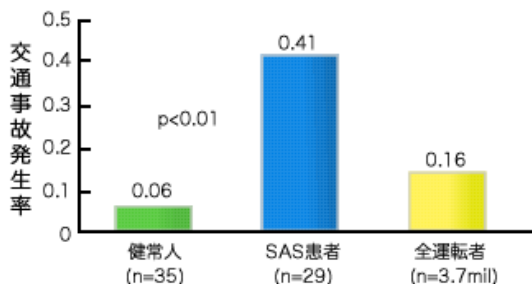
会社で全員に行った簡易検査で要経過観察。

これは多くの人が巻き込まれた重大な事故です。居眠り運転は他人の命を奪うだけでなく、自分の命をも奪うということを再度教えられた事例だと思います。

このようにSASは多くの居眠り事故と深く関わってきます。特にSASと判断された人は健常人と比較しても事故発生率が約7倍になっています。中でも重症のSASと診断された人の事故発生率は特に多いようです。

SASの交通事故への影響

Findley L, et al: Automobile accidents involving patients with obstructive sleep apnea. Am Rev Respir Dis, 1988
Driving simulator performance in patients with sleep apnea. Am Rev Respir Dis, 1988



SASの人はCPAP治療をしっかりと行うことで、健常人と同等の事故発生率に抑えることができます。

SAS 患者の交通事故における刑罰

SAS が世の中にあまり認知されていないころは「眠くない事故を起こしたのは SAS が原因だから仕方がない」と無罪になるケースがありました。SAS が徐々に知られるにあたって刑罰のほうも重くなってきたように感じます。
2012 年群馬県で起きたツアーバスの交通事故では運転士が懲役 9 年 6 ヶ月と罰金 200 万円という実刑判決が下されました。

SAS と診断されたが「CPAP 治療をしていない」、または「CPAP 治療を怠っている」人が事故を起こした場合、責任問題となり罪に問われる可能性があります。
そのようなことが起きないように、当院も患者様に対し出来るだけのサポートをしていきたいと考えております。
あとは患者様の気持ち次第ですので一緒に頑張っていきましょう。



高血圧や糖尿病などの合併症の予防には CPAP を 1 日 4 時間以上、月 70% 以上使用することが推奨されていますが、眠気防止のためには CPAP を毎日使用することが望ましいでしょう。特に長時間運転する方は眠気防止のため十分な睡眠時間と CPAP を使用し質の良い睡眠をとるよう心がけましょう。

最近多い CPAP についての質問

ここでは最近皆様から頂いた CPAP についての質問にお答えしようと思います。



- Q. 当院受診日にカード(メモリースティック)が CPAP 本体から抜けていたのに気付いた。どうすればいい?
A. 再度本体にカード(メモリースティック)を入れ直し、データを読み込ませてから持参してください。

- Q. 夜中にマスクからの漏れがある。クッション側からの漏れではないと思うのだが、いったいどこから?
A. マスクにはそれぞれ空気の逃げ道が存在します。その部分から出ている風についてはマスクの仕様なので特に心配することはありません。また空気の逃げ道を塞いでしまうと息苦しく感じることもあるため、くれぐれも布団等で空気の逃げ道を塞がないよう注意してください。

- Q. 冬の時期が終わったけど、加湿器・加温チューブはいつまで使用すればいいの?
A. 加湿器は基本的に鼻や喉の乾燥を防ぐためのものなので、季節に関係なく鼻や喉が乾燥する場合は使用した方が望ましいでしょう。不要な方は取り外してきれいに洗浄し、来季まで自宅で大切に保管しましょう。加温チューブに関しては結露を防ぐためのものなので、結露が出なければ取り外しても問題はありません。

この他にも何か質問があれば遠慮せずスタッフに声をかけて聞いてください。

